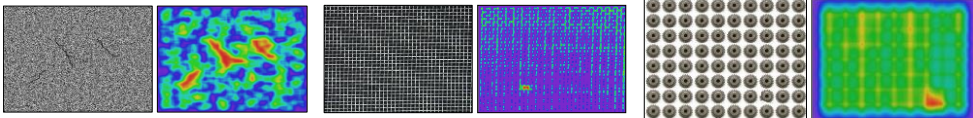




どんな傷にも【気づき】ます

傷の【気づき】アルゴリズムの開発

技術分野分類	1006：知覚情報処理・知能ロボティクス
技術キーワード	A：(B)画像情報処理，(D)コンピュータビジョン
産業分類	E：製造業

内 容	概 要	あらゆる製造現場において目視検査は必要とされています。開発技術は、製品上の傷や欠陥、汚れやシミを目視検査員に代わって自動検出します。人の視覚生理機構に学んで開発された、新しい画像処理技術です。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	画像処理・カメラ技術を応用した検査装置は従来から多数あります。それらは一般的には、検査対象毎に一品一様の装置・ソフトウェアとなります。また、検査員には検出できても、装置には検出が困難な傷・欠陥も多く存在します。これに対して開発技術は、あらゆる検査対象に対応できます。
	本技術の 有用性	従来の画像検査システムでは検出不能や見落としが発生する場合、一先ず本開発技術をお試ください。最終的なチューニングは必要ですが、画像処理による自動化の可能性をみることができます。本技術の有用性は、精密工学会小田原賞（2012年、2014年）、精密工学会技術賞（2016年）にて顕彰されています。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>それぞれの画像は、赤い部分が傷や欠陥の候補領域です。ランダムパターン素地上の割れ、パターンの途切れ、欠陥のある部品をそれぞれ検出しています。「周囲とは少し異なる部分にふと気付く機能」を有します。</p>
適用可能製品		機械部品、電子部品、建造物、素材等、様々な工業製品の傷、割れ、シミ、汚れ、その他欠陥が含まれる画像から、それらを自動抽出するソフトウェア。
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	青木公也 中京大学 工学部・教授
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	中京大学 研究推進部 研究支援課 052-835-8068/052-835-8042 liaison@ml.chukyo-u.ac.jp

■知的財産

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2014 年 月 日